



## 子どもたちの自主的な活動を感じた2学期

8月末にスタートした2学期。

最近になり第8波と言われる感染症の拡大がみられています。この2学期も感染症により実施方法を変更して行う行事や活動がありました。とても残念なことでしたが、工夫することで全校や学年で行うことができた行事や活動もたくさんあり、素晴らしい活動がみられました。

秋季大運動会・秋の遠足・むかしの遊び体験・まちたんけん発表会などの学校での行事だけではなく、修学旅行・むかばき宿泊学習、消防署見学・財光寺商店街見学などの校外での活動もたくさんありました。また、日々の授業の中で学習に意欲的に取り組み、きちんと内容を身に付けていくようにがんばっていました。一人での活動だけではなく、学級みんなで、あるいは、学年全員でと友達と助け合い、仲よく活動することで、人間関係を築くとともに、楽しい思い出もつくり上げていました。

ただ、コロナ禍で地域の皆様に直接みていただいたり、参加していただいたりすることができなかった行事もありましたが、むかし遊び体験、かけ算九九大会などで地域の皆様の協力のもとに実施して、子どもたちの意欲的な態度がみられた活動もありました。また、6年生が中心となり、子どもたちが自主的に作り上げていく行事や活動もありました。一人一人が主役になり、自分を大きく成長させていました。この2学期もより充実した日々になっていました。

明日から冬休みに入ります。年末年始の様々な行事があり、子どもたちも楽しみにしているようです。感染症やインフルエンザなどの感染拡大にも十分に気を付け、元気にすごし、ご家庭や地域で有意義な冬休みや年末年始にしてほしいです。

さて、今日の終業式では「小さな勇氣こそ」（裏面参照）という詩を紹介しました。この詩は学級担任をしていた時に「学級の目標」にしたり、他校の校長先生も同じように終業式で紹介したりしている詩です。つつい生活のリズムが崩れてしまいがちな冬休み。何事にも「小さな勇氣」をもって、悪魔に負けずに日々しっかりとすごすようにと願いを込めて紹介しました。

ご家庭でもどんな冬休みにしていくか話し合われてみてください。1月6日（金）が3学期の始業の日です。その日に、全員が元気に登校してくることを願っています。

保護者や地域の皆様には、これまで子どもたちや学校にあたたかなご支援・ご協力いただき、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

皆様、よいお年をお迎えください。

## 【それぞれの学年の2学期【学年での体験活動】】



【3年；マルイチ見学】 【6年；修学旅行〔飢肥城下町で〕】 【1年；むかし遊び体験】  
【5年；宿泊学習（むかばき登山）】 【4年；ひまわりフェスティバル（合唱・合奏発表）】 【2年；かけ算九九大会】

